



## 新春に贈る



七尾市文化協会

会長 橋元 道彦

### 『お年玉 水引論議で盛り上がり』

お正月家族そろって炬燵で囲らん。

はてさてお年玉袋の「水引」っていったい何の意味？

意見百出なかなかまとまらない。チコちゃんに

叱られるかも、と思いいろいろ書物を繕いて

水引の語源をまとめてみた。

一、未開封・封印の意味

二、魔除け

三、人と人を結ぶ繋がり、絆

水引は引けば引くほど強く結ばれると解釈しました。

本号表紙には昨年文化協会へ入会された中島水引教室の制作風景を掲載しました。

本協会約八十八団体二千余名が強い絆で結ばれ、引けば引くほど強く強い団結力になるようにとの願いなのです。本年は『水引』精神を協会全員の合言葉にして頑張りましょう。

平成30年度

第13回

# 七尾市文化協会賞

## 長年の文化功労者として 表彰された皆様

### 【文化賞】

日本剣詩舞道静山流  
工口 静蓉 月社中

平成9年に社中を設立以来21年間、保育園・小学校・公民館での後継者育成、施設等へのボランティア活動を行う。特に、七尾の歴史・文化を題材に詩や振り付けを創作・披露するなど剣詩舞の普及に尽力する。

昨年6月に中国を訪問し、慶陽香包民族文化祭開幕式で剣詩舞を披露し、文化交流の橋渡しをするなど、積極的に活動している。



【文化賞】  
青柏民謡会  
高澤 千代氏

昭和58年青柏民謡会創立より唄の幹部を務め、平成4年に地方部を兼任し、太鼓及び鼓の研鑽と唄い手の幅を広げるなど会の発展に尽力する。

平成5年より日本民謡協会石川・福井大会に出場し入賞歴多数、平成20年には全国大会に出場。

平成25年日本民謡協会敬寿章受章。



【文化賞】  
七尾美術作家協会  
永井 志津子氏  
(雅号 柳香)

教諭の傍ら、昭和53年に書家故津田雪州氏、平成11年三藤観映氏にそれぞれ師事し、仮名、漢字を学ぶ。読売書法展、現代美術展等入賞多数。

また、市美展審査員をはじめ会計を長年務め、会の運営に尽力する。現代美術展会員、読売書法展会友、七尾美術作家協会常任理事、映心会幹事長。

## 第17回 能登あかくら山田鶴浜俳句大会

### 《入賞作品》

石川 県知事賞 (藤浦 昭代選 特選)	赤倉の樹海露けき風梳ける	能登町 宮下 末子
石川 県議会議長賞 (藤浦 昭代選 特選)	法話聞く堂の静寂の茶立虫	野々市市 和沢 靖子
石川 県教育委員会賞 (松本 松魚選 特選)	夏草や標のみ建つ校舎跡	七尾市 坂下 成紘
七尾 市長賞 (松本 松魚選 特選)	霊山の静寂に拾ふ秋の声	輪島市 向 佐ち子
七尾市議会議長賞 (中川 雅雪選 特選)	火祭りの果てて波音戻る島	内灘町 駒形 隼男
七尾市教育長賞 (中川 雅雪選 特選)	踏み鳴らす貝殻のみら能登小春	川北町 東 洗陽
北國新聞社社長賞 (本谷 眞治郎選 特選)	檣灯の揺れて銀河に触れにけり	珠洲市 岡村 俊子
能登鹿北商工会会長賞 (赤島 磨智子選 特選)	冷泉の染みいる里に稲の花	金沢市 金子 慶一
七尾市文化協会会長賞 (杉本 亮子選 特選)	襖場の靈気が醸す水澄めり	白山市 大橋美代子
一九〇年記念特別賞 (本谷 眞治郎選 特選)	梅雨晴れや続けて回す洗濯機	珠洲市 表野 和枝



【文化賞】  
びわん句会  
さかした なるひろ  
坂下 成紘氏

平成11年流雲句会に入会し、県内の著名な先生方より指導を受ける。北國新聞、各種句会に多くの特選・入選を果たす。

七尾俳文学協会の理事長及び七尾市文化協会の常任理事を長年務め、「文芸のつどい」などの運営に貢献している。現在びわん句会代表として、七尾市の俳句文芸の指導・普及に尽力している。



【文化賞】  
おこぜの会  
もりもと よしこ  
森本よし子氏

おこぜの会結成以来のメンバーとして、食文化伝承に地道にかつ熱心に活動を行っている。当団体においては、食材を調達するため、旬に応じて自ら現地へ出向くなど運営に尽力する。また、当会のボランティア活動では、班長として積極的に精励した功績は顕著である。

平成28年、社会福祉功労者等県知事表彰受賞。七尾市食生活改善推進員。



【功労賞】  
賛助会員  
おの たけまつ  
小野 竹松氏

氏は、焼き鳥店経営の傍ら書画の道に専心する。書道教室を開き指導に邁進。七尾初の私設美術館「小野篁波館」を開設し、市民への芸術の啓蒙に尽力する。

とりわけ障害者を対象とした書道、絵画、陶芸教室を開催し、芸術を通じた福祉活動に対し、数々の感謝状を受領。また、昭和43年より七尾近郊をはじめ全国に70万枚を数える蓬萊を無償配布。

昭和60年社会教育書道展労働大臣賞受賞。



【功労賞】  
七尾まだら伝承会  
せき ともしこ  
関 外志子氏

七尾まだらを始めて35年、踊り一筋に現在に至る。会員の踊りの指導に当たる傍ら、市内、富山県南砺市の民謡教室等で、まだらの指導に尽力するなど伝承・普及に貢献している。

平成27年七尾まだら保存会員等と共に、熱海で日本フォークダンス連盟の公認指導者210人に七尾まだらの指導に当たる。七尾まだら伝承会副会長。

## 平成三十一年新春の集い

七尾市文化協会の「平成三十一年新春の集い」が、去る一月十二日(土)に会員等一六〇余名が参会し、和やかに開催されました。

今年には、七尾・香島津太鼓による「能登の里」、「香島津豊年祝い太鼓」の熱演で幕を開け、橋元道彦七尾市文化協会長が、会員の新年の志として、水引を例えに「互いに引けば引くほど固く結ばれ合う水引の精神で七尾の文化協会の絆を深めていきましょう」と挨拶。続いて、岡野崇副市長はじめ来賓祝辞後、荒川一義七尾市議会議長が乾杯の発声をし、今年一年の活躍を祈念しました。

アトラクションでは、歌謡舞踊、民謡と祝賀の舞台が催され、宴の締めには七尾まだらを参会者全員で唱和し、会員相互の親睦を深めました。



## 七尾市文化協会 民謡団体 丸亀市「民謡民舞 錦秋の讚華」に出演！

去る11月23日(金・祝)に当協会の民謡団体が七尾市の親善都市である香川県丸亀市で行われた平成30年度まるがめ文化芸術祭「民謡民舞 錦秋の讚華」にゲスト出演し、地元民謡をはじめ、等伯さんなどを披露。フィナーレでは、出演者全員で「丸亀おどり」を楽しみ、会場が大変盛り上がりました。



事業名	日時	主催者・会場名	内容
第6回きものの集い	2月24日(日) 11:00~14:00	主催 きもの文化を楽しむ会 会場 和倉温泉 あへの風	タンスの中のきものに光を当てましょう!を合い言葉にきものを着て参加。11時から特別講習会を開き、12時からは食事を楽しみます。特別講演「家紋のルーツについて」京都より講師が来尾されます。会費/10,000円 ☎きもの文化を楽しむ会 事務局 七尾市藤橋町寅126-1 山原昌娃 ☎52-1625 FAX 52-7556
第16回石川県NOTOピアノコンクール入賞者演奏会	3月17日(日) 13:00~17:00 (開場 12:30)	主催 石川県NOTOピアノコンクール実行委員会 会場 七尾市文化ホール 大ホール	昨年8月に行われた石川県NOTOピアノコンクールの幼児部門をはじめ、小・中・高・大学・一般部門で入賞された方々の演奏会です。入場料/無料 ☎53-0001 石川県NOTOピアノコンクール事務局 (株)ミヤコ内 平野
第128回例会 劇団文化座公演「三婆」	4月7日(日) 18:30~21:30 (開場 18:00)	主催 七尾演劇鑑賞会 会場 七尾市文化ホール 大ホール	本妻と妻と小姑の三人が、旦那の死で鉢合わせ!三人の見事なやり取りの中に、垣間見せる悲しき、切なさ。今を生きる高齢者に一石を投じる名作。原作:有吉佐和子、脚本:小幡欣治、演出:西川信廣、出演:佐々木愛 他 ※会員制 月会費 一般2,400円/月、高校生以下700円/月 ☎52-0834 七尾演劇鑑賞会

## 第47回 七尾市民音楽祭

入場  
無料

日時 平成31年 3月 3日 (日)

開場 9時

開演 10時 終演 15時

会場 七尾市文化ホール 大ホール

主催:七尾市文化協会

共催:七尾市教育委員会

主管:七尾市文化協会音楽部門運営委員会

後援:北國新聞社・ラジオななお



【出演団体】

青柏民謡会、七尾民謡会、城山民謡会、七尾太鼓打連盟(七尾・香島津太鼓)、七尾三曲会、正派若柳流若柳会 一柳会、宝生流 謡宝会、紅鶴会、鈴英会、藤本流三味線 藤本秀美由社中、日本剣詩舞道静山流 工口静容月社中、七尾またら保存会、七尾またら伝承会、吟道城山流 吟詠会、琴城流大正琴 能登琴静支部、七尾豊年太鼓保存会、琴城流大正琴 なな華、吟道錦城流 七尾城山詩吟会 ※順不同

## がんばっとるげん

◇◇会員団体を紹介◇◇

### 宝生流 謡宝会

能楽の基礎である謡と仕舞を皆で楽しみながら学んでいます。国の重要無形文化財の「気多の鶴祭」の宿である鶴家宅で仕舞と謡「鶴祭」を奉納させていただき、また、妙成寺の「五重塔祭り」や石動山の「開山式」等、地域のイベントでの発表も皆のいい刺激になっています。

能楽は難しそうと思われるかもしれませんが、そんなことはありません。能は観るよりやる方が断然面白いです!私達の会では、どなたでも初歩から学べます。見学に来てみませんか?

連絡先:船本 嘉人 53-0661

練習場所:船本家舞台



発行 七尾市文化協会

〒926-0021

七尾市本府中町モ64池田家内

TEL 53-0596 FAX 54-8550

Eメール: mail@bunka-nanao.jp

ホームページ: http://www.bunka-nanao.jp

編集委員 谷口忠 家村静江 平田嘉則 小谷内和央 瀬戸茂雄

発行日 2019年2月5日

会員のみなさまへ

※『文化七尾』次回55号は平成31年4月5日発行となります。

原稿締切は、平成31年3月9日です。